

# みんなdeスポーツ! わが町の取り組み

④

## 福岡県

福岡県立北九州視覚特別支援学校の施設を活用し取り組んでいる、障がい児・者のスポーツ活動実践事業を紹介します。

本事業は、平成28年度に福岡県がスポーツ庁の事業を受け、NPO法人北九州スポーツクラブAC Eを指名委託し開始しました。目的は、障がいのある子どもたちが定期的・継続的にスポーツ活動を行うための環境づくり、子どもたちが能力や障がいの程度に応じて楽しめるスポーツ活動の提供、将来のパラリンピック選手や競技性の高いアスリートの発掘・育成、地域住民との交流による相互理解の促進の四つです。



ブレイブカップブラインドサッカー  
日本選手権に出場した選手たち

目的の実現に向けた目標の一つ

## 北九州市初のブラインドサッカーチーム設立

として、以前から本校の施設でブラインドサッカーの練習会を行っていたことを生かした「北九州市初のブラインドサッカーチーム設立」をあげました。ブラインドサッカーは、視覚障がいの有無に関係なく、アイマスクをすれば同じ条件でプレーが楽しめます。また、監督、ガイド（攻撃するゴール裏で指示をする人）、ゴールキーパーは晴眼者が配置され、障がいのある人となない人が協力して行うスポーツです。月2回程度の練習会には、プレーヤーはもちろん、ボランティアも参加しています。

現在は企業からの支援も受け、本年4月1日にブラインドサッカーチーム「レオスタイル北九州」を設立することができました。7月には横浜で行われた全国大会に出場し、他クラブや運営スタッフとの交流も含め、貴重な体験をすることもできました。この活動が共生社会を形成する鍵になると信じて、広報活動を行って仲間を増やし、未来へつないでいきたいと思えます。

（光安和久・福岡県立北九州視覚特別支援学校体育科教諭）